



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 株式会社 テクノ・セブン 上場取引所 大
 コード番号 6852 URL <http://www.techno7.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 征志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 東 由久 (TEL) 03(3245)1431
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,146	12.6	162	22.3	155	21.5	87	25.9
24年3月期第2四半期	1,018	△12.3	132	104.5	127	111.6	69	△43.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 62百万円(3.0%) 24年3月期第2四半期 61百万円(△59.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	6 39	—
24年3月期第2四半期	5 07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,361	1,469	38.9
24年3月期	3,424	1,407	36.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,308百万円 24年3月期 1,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	0 00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	7.3	325	15.6	300	14.2	170	4.3	12 46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	13,772,400株	24年3月期	13,772,400株
25年3月期2Q	130,311株	24年3月期	128,770株
25年3月期2Q	13,642,899株	24年3月期2Q	13,644,793株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の減速が続いている中、震災の復興需要が景気を下支えしてまいりましたが、先行きに関しては不透明な状況が継続しています。欧州の債務問題は依然収束する兆しは見え、欧州圏の景気は後退局面に入り、その影響が中国を中心とする新興諸国へも波及しています。為替は、引続き歴史的な円高水準で推移しており、海外景気の減速で輸出の低迷が見込まれるほか、国内産業の一段の空洞化による悪影響も懸念されます。一方、国内では、尖閣諸島を巡る領土問題を機に、中国リスクがあらためて認識され、実体経済への影響が現実化しています。さらに、長引く政治的混乱により将来を見渡した一体的な経済・財政政策が早急に打ち出される環境は整っていません。

このような状況下、当社グループは、事務機器事業・ソフトウェア関連事業をメインに不動産事業を加え、3事業を柱に事業の効率化、利益体質への改善を進めながら事業の拡大に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

<事務機器事業>

事務機器事業につきましては、代理店ルートの販売低迷、設備投資需要の低迷によるシステム案件受注が伸び悩むなか、新商材の導入による販売力強化や販売効率の改善を進めてまいりましたが、事務機器事業の連結売上高は、416百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

<ソフトウェア関連事業>

ソフトウェア関連事業につきましては、顧客企業がコスト削減を進める中、システム・エンジニアの不足感が強まり、システム開発技術支援に対する顧客からのニーズが増えたこと、またエンジニアの採用を積極的に進めたことから、ソフトウェア関連事業の連結売上高は、659百万円（前年同期比32.8%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、所有賃貸不動産の稼働率維持に努めてまいりました結果、安定した収入を確保することができました。不動産事業の連結売上高は、70百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

こうした結果、当社グループ全体の業績といたしましては、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、1,146百万円（前年同期比12.6%増）となりました。また、利益面につきましては、事務機器事業の生産コストの削減や販売体制の見直しによる固定費削減の効果は一巡したものの、ソフトウェア関連事業で、ソフトウェア技術者の稼働状況が高水準に推移したこと等により、連結営業利益は162百万円（前年同期比22.3%増）、連結経常利益は155百万円（前年同期比21.5%増）、連結四半期純利益は87百万円（前年同期比25.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1.8%減少し3,361百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ7.2%減少し905百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の減少等によるものです。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ0.3%増加し2,456百万円となりました。

これは主に、投資有価証券が増加する一方、減価償却により建物及び構築物が減少したこと等によるものです。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ23.9%減少し411百万円となりました。

これは主に、短期借入金の減少等によるものです。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ0.3%増加し1,481百万円となりました。

これは主に、長期借入金が増加する一方、繰延税金資産及び社債が減少したこと等によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ4.5%増加し1,469百万円となりました。

これは主に、四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成24年5月18日に開示いたしました平成25年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	431,205	342,368
受取手形及び売掛金	379,767	371,529
商品及び製品	46,939	96,124
仕掛品	1,330	2,538
原材料及び貯蔵品	14,700	12,184
繰延税金資産	28,296	25,497
その他	74,522	56,844
貸倒引当金	△741	△1,142
流動資産合計	976,020	905,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,206,691	1,206,662
減価償却累計額	△402,130	△421,047
建物及び構築物(純額)	804,560	785,615
機械装置及び運搬具	13,445	13,445
減価償却累計額	△13,392	△13,400
機械装置及び運搬具(純額)	53	45
工具、器具及び備品	161,602	161,602
減価償却累計額	△159,920	△160,347
工具、器具及び備品(純額)	1,681	1,254
土地	1,396,494	1,396,494
リース資産	4,241	4,241
減価償却累計額	△3,180	△3,711
リース資産(純額)	1,060	530
有形固定資産合計	2,203,850	2,183,939
無形固定資産		
のれん	2,050	1,375
その他	11,102	11,661
無形固定資産合計	13,152	13,036
投資その他の資産		
投資有価証券	186,562	212,401
その他	86,080	88,146
貸倒引当金	△41,471	△41,471
投資その他の資産合計	231,171	259,076
固定資産合計	2,448,174	2,456,051
資産合計	3,424,195	3,361,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,406	142,789
短期借入金	184,040	88,976
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	1,113	649
未払法人税等	86,059	52,269
賞与引当金	41,380	45,434
その他	53,955	60,935
流動負債合計	539,955	411,054
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	1,240,792	1,259,236
リース債務	92	—
繰延税金負債	61,554	51,514
退職給付引当金	93,152	97,795
役員退職慰労引当金	2,305	1,959
その他	29,291	30,512
固定負債合計	1,477,189	1,481,017
負債合計	2,017,145	1,892,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	583,231	583,231
利益剰余金	543,723	630,878
自己株式	△8,876	△8,997
株主資本合計	1,218,078	1,305,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,473	3,736
その他の包括利益累計額合計	33,473	3,736
少数株主持分	155,497	161,075
純資産合計	1,407,049	1,469,924
負債純資産合計	3,424,195	3,361,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,018,229	1,146,567
売上原価	727,106	810,570
売上総利益	291,122	335,996
販売費及び一般管理費	158,349	173,565
営業利益	132,773	162,430
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,647	1,906
業務受託料	5,826	1,344
その他	921	1,175
営業外収益合計	8,395	4,425
営業外費用		
支払利息	11,278	10,144
その他	1,991	1,349
営業外費用合計	13,269	11,493
経常利益	127,899	155,362
特別利益		
投資有価証券売却益	6,146	791
特別利益合計	6,146	791
特別損失		
投資有価証券評価損	3,132	—
固定資産除却損	—	241
特別損失合計	3,132	241
税金等調整前四半期純利益	130,913	155,912
法人税、住民税及び事業税	60,251	57,020
法人税等調整額	△3,909	2,442
法人税等合計	56,341	59,462
少数株主損益調整前四半期純利益	74,571	96,450
少数株主利益	5,373	9,294
四半期純利益	69,198	87,155

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,571	96,450
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,417	△33,454
その他の包括利益合計	△13,417	△33,454
四半期包括利益	61,153	62,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,342	57,418
少数株主に係る四半期包括利益	2,811	5,577

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	130,913	155,912
減価償却費	27,455	21,647
のれん償却額	675	675
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,499	4,642
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	544	△346
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,155	4,054
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,043	400
受取利息及び受取配当金	△1,647	△1,906
支払利息	11,278	10,144
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,146	△791
投資有価証券評価損	3,132	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,816	8,237
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,925	△47,877
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,208	△10,617
有形固定資産除却損	—	241
長期未払金の増減額 (△は減少)	1,346	1,120
その他	△28,743	24,850
小計	121,470	170,388
利息及び配当金の受取額	1,647	1,906
利息の支払額	△11,282	△10,144
法人税等の支払額	△76,317	△90,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,517	71,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△22,560	△75,989
投資有価証券の売却による収入	14,790	4,260
有形固定資産の取得による支出	△616	△404
無形固定資産の取得による支出	△290	△2,082
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△2,448
敷金及び保証金の回収による収入	—	3,786
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,726	△72,878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	30,000	—
長期借入金の返済による支出	△94,686	△76,620
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△530	△556
自己株式の取得による支出	—	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,216	△87,297
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△48,425	△88,837
現金及び現金同等物の期首残高	451,697	431,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	403,272	342,368

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。